

Alka Challenge JX



ウォッシャーディスインフェクター
超音波洗浄機用アルカリ性洗浄剤
アルカチャレンジJX



手術用機器、麻酔・呼吸器用機器などに 強力な洗浄効果

タンパク質や固化した血液などの有機物に高い洗浄効果を発揮します。

強力な
洗浄力

高い
防錆力



特徴

Alka Challenge JXは従来アルカリ系洗浄剤に比べ、優れた洗浄性と金属防錆性を有します。

- 硬度の高い水を使用しても高い洗浄効果があります。
- 機材適合性に優れた洗浄剤であり、中和工程（酸性洗浄）を一切必要としません。
- CJDに対する洗浄ガイドラインに準拠（ロベルト・コッホ研究所・ドイツ保健衛生局ガイドラインにも準拠）
- オールサポートシステムにより、定期的な清浄度保証を提供いたします。

性状

外観	微黄色透明液状
pH	12.0 (1%soln) [12.1(1.0v/v%)・11.8(0.5 v/v%)・11.7(0.3v/v%)]
比重	約1.3/20℃
粘度	約13mPa・s/20℃
成分	珪酸塩、有機酸塩 アニオン系ポリマー水酸化カリウム グリコール系溶材、水

Alka Challenge JX

超音波洗浄機用アルカリ性洗浄剤 アルカチャレンジJX

性能評価

他製品より良好な洗浄性・金属防錆性を示すAlka Challenge JXの性能評価

■ 止血鉗子を使用した血液タンパク洗浄試験 (WDI)

【洗浄評価デバイス】

医療現場における滅菌保証のガイドライン2010付属書Bに準拠した方法で、ヘパリン添加羊血液に1%硫酸プロタミン水溶液を容量比10:1で混合。この混合液を、マイクロピペットを用いて止血鉗子のボックスロック部に50 μ l滴下。滴下後、止血鉗子を10回開閉させ、洗浄デバイス用固定器具に4本セット。室温環境下で24時間保管したものを洗浄評価デバイスとして使用。

【試験方法】

卓上型WDIを用いて、各洗浄剤で洗浄試験を実施。洗浄後の残留タンパク質をCBB(クーマシー)法で測定し、洗浄性を評価。

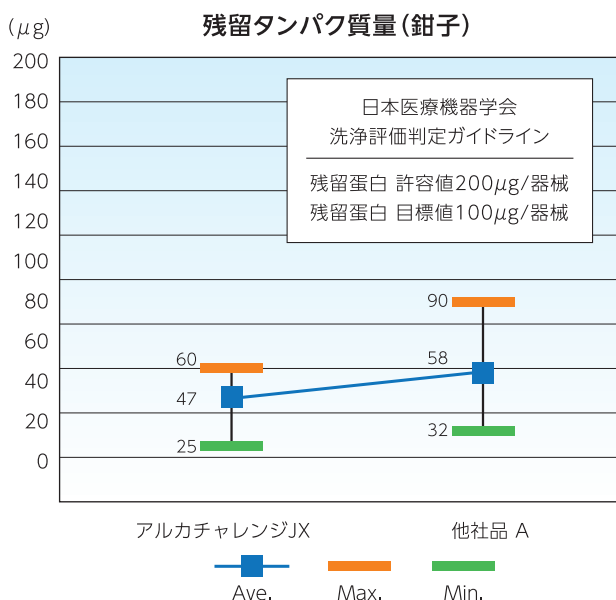
【洗浄工程・時間】

予備洗浄：6分×常温

本洗浄：10分×70℃

濯ぎ：(2分×35~40℃)×3回

乾燥：15分×100℃ (乾燥機)



■ 金属防錆性試験

【試験方法】

各薬剤水溶液に、各種金属片を1日浸漬させ、金属表面の外観変化を観察。

使用薬剤：アルカチャレンジJX、他社品A
(各0.5%希釈液)

浸漬条件：60℃×24hr

試験金属片：ステンレス (304-2B)

15分×100℃ (乾燥機)

銅 (C1100P : JIS H3100)

真鍮 (C3713 : JIS H3100)

アルミ合金 (A5052P)

いずれも2.5cm×5cm×1mm片

【観察方法】 目視観察

	ステンレス	銅	真鍮	アルミニウム
試験前				
アルカチャレンジJX	○ 変色無	○ 変色無	僅かに変色有	○ 変色無
他社品A	○ 変色無	○ 変色無	変色有	○ 変色無

出荷単位(最小)

製品名	容量	入数/箱
アルカチャレンジ JX	5L	4本
アルカチャレンジ JX	10L	2本
アルカチャレンジ JX	20L	1本

※製品は予告なく仕様の一部を変更する事があります。



NCC株式会社 FIクリーン事業部

〒570-0032 大阪府守口市菊水通4-1-3

TEL.06-6780-4688 FAX.06-6780-4695

オーダー専用 FAX.0263-57-2600

www.ncc-medical.com

担当：